

モニタリングチェックシート（令和6年度）

<評価>

施設名	はつらつセンター光が丘
指定管理者名	社会福祉法人 練馬区社会福祉事業団
評価者	高齢社会対策課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点		評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制	「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえ、情報セキュリティ規程や運用マニュアル等を整備するなど、必要な対策を講じているか - 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか - 環境法令の遵守および環境負荷の低減に取り組んでいるか - 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか	良	- 区と同等の個人情報の取扱いを確保するため独自に規程等を設けているほか、職員研修の実施等により適切な情報の管理に取り組んでいる。 - 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 - 節電等により、環境負荷の低減に努めている。 - 会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制	- 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか - 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか - 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか - 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか - 施設の利用状況は良好か - 利用者アンケート等の評価は良好か - 運営協議会の評価は良好か - 感染症拡大防止のための取組を行っているか	良	- 利用者アンケート等による意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持・向上に取り組んでいる。 - 接客等の業務内容に応じた研修を行い、職員の育成に努めている。 - 施設の利用者数は前年度比104.6%であり、利用状況は良好である。 - 利用者アンケートによる満足度は76.1%であり、評価は良好である。 - 運営協議会の施設運営全体に関する評価は良好である。 - 職員の体調確認、手指消毒用アルコールや受付パーテーション設置を実施している。また、感染症対策を講じたうえで、入浴事業を実施した。
3 施設の維持管理・安全性への配慮	- 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか - 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか - 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか - 損害保険等の加入状況は適切か	良	- 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 - 緊急時のマニュアルを整備するとともに、防災訓練を実施している。 - 施設賠償責任保険に加入しており、損害保険の加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営	- 効率的な人員配置がされているか - 業務の再委託における範囲は適切か - 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか - 収支計画が提案どおり達成されたか - その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか	良	- 事業の実施に合わせて適性のある職員を配置、利用人数に合わせて非常勤の短時間勤務を組み合わせるなど、効率的な人員配置がなされている。 - 再委託の範囲は適正である。 - 事業計画書に基づき事業が実施されている。 - 収支計画の提案どおり、概ね目標が達成された。
5 施設特性に応じた管理運営	- 区が求めた取組を適切に実施しているか - 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか - その他、選定の際に設定した取組の評価	優	- 区の求める高齢者の健康づくり・介護予防・社会参加の推進に向けた取組について、共生社会の意識啓発のため、ユニバーサルスポーツを通じた障害の理解促進や、体を思うように動かすことが難しい方でも参加できる健康増進事業として呼吸法の講座を開催した。 - 事業者の提案により、認知症に優しい地域づくりの取り組みとして、利用者でもあるとうきょう認知症希望大使による講演で、認知症になっても希望をもって地域で生きられることを伝えた。併せて、認知症家族会の講演を開催した。
6 地域への貢献	- 区民雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか - 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか - 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか - 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか	良	- 区内雇用の促進に努めており、区内雇用率は約7割である。 - 再委託や物品調達において、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 - 障害者フェスティバルに施設利用者と参加し、認知症啓発・小物作りブースを出店した。障害者や自閉症児、車いすユーザー含め約200名が小物を作った。
総合評価	(講評) 良 項目全般について、区が求める基準を満たしている。共生社会の理念啓発のため、障害者理解促進や認知症予防事業を開催するなど、利用者サービスの向上に取り組んでおり、利用者アンケートの評価は良好である。		